



2017年3月期第1四半期決算説明用資料



2017年3月期 第1四半期決算概要

(2016年4月1日~6月30日)

2017年3月期第1四半期実績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	2016年3月期 第1四半期		2017年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	11,156	100%	10,606	100%	△ 550	△ 4.9%
営業利益	806	7.2%	584	5.5%	△ 222	△ 27.5%
経常利益	937	8.4%	652	6.1%	△ 285	△ 30.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	564	5.1%	398	3.8%	△ 166	△ 29.4%
設備投資	344	—	138	—	△ 206	△ 59.9%
減価償却費	296	—	305	—	9	3.0%
1株当り四半期純利益	26.40円	—	18.62円	—	△ 7.78円	△ 29.5%
R O E	—	年換算	—	年換算	—	—
1株当り中間配当金	—	—	—	—	—	—

製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

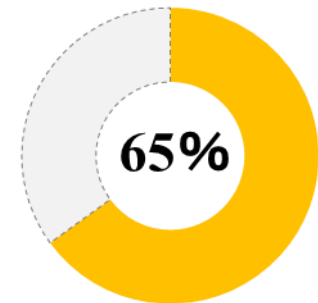
		2016年3月期 第1四半期		2017年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,156	100%	10,606	100%	△ 550	△ 4.9%
製品別	発電機	8,305	74.4%	7,776	73.3%	△ 529	△ 6.4%
	溶接機	1,205	10.8%	1,077	10.2%	△ 128	△ 10.6%
	コンプレッサ	291	2.6%	393	3.7%	102	35.1%
	その他	1,354	12.1%	1,360	12.8%	6	0.4%

エンジン発電機（連結）

（単位：百万円）

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
発電機	8,305	7,776	△ 6.4%

- ・ 国内は、大手リース・レンタル会社向けが増加するも、非常用発電機の出荷は減少。
- ・ 海外は、資源国向けが低調。



可搬式エンジン発電機の国内シェア
※当社調べによる



可搬式発電機



防災用発電機

1kVAから1100kVA までのエンジン発電機を製造

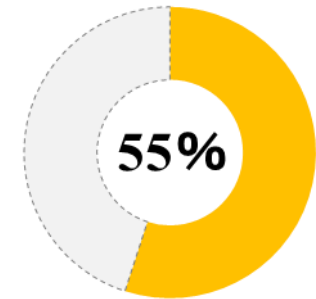
- 可搬式発電機
建設工事、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置型）
防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車など

エンジン溶接機（連結）

(単位：百万円)

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
溶接機	1,205	1,077	△ 10.6%

- ・ 国内外で、それぞれ若干の減少。



エンジン溶接機の国内シェア

※当社調べによる



エンジン溶接機

屋外作業の溶接機として当社が日本で初めて開発
軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aエンジン溶接機、
およびTIG溶接機、CO2溶接機など

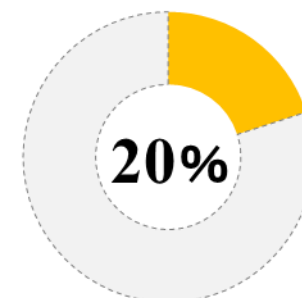
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接

コンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	291	393	35.1%

- ・ 国内向けは、前年同期並み。
- ・ 米国市場向けが増加。



エンジンコンプレッサの国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ



モータコンプレッサ

吐出空気量1.6 m^3/min から42.4 m^3/min まで製造

- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など

その他（連結）

（単位：百万円）

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率
その他	1,354	1,360	0.4%

- ・ 国内外それぞれ前年同期並み。

その他の売上

- 高所作業車
- 高圧水洗浄機
- 部品売上
- 中古機や仕入商品売上
- 修理売上など



高所作業車

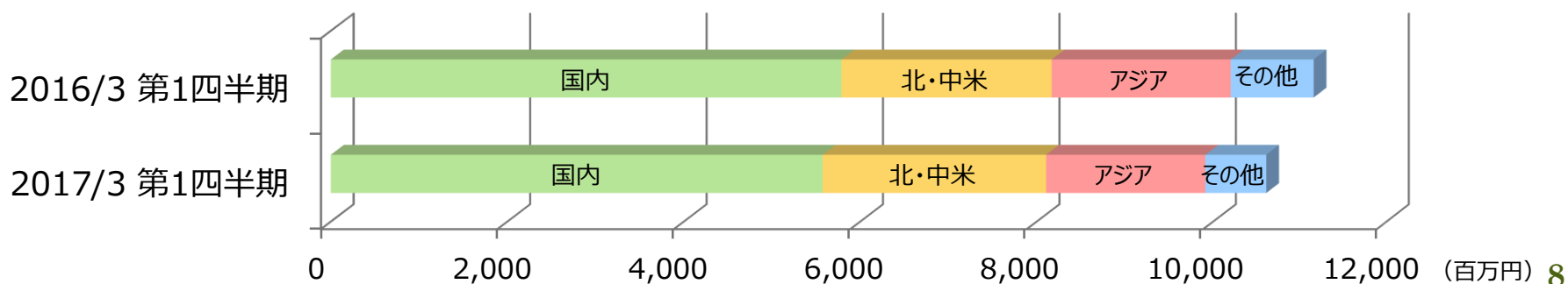


負荷試験装置

地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2016年3月期 第1四半期		2017年3月期 第1四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		11,156	100%	10,606	100%	△ 550	△ 4.9%
国内売上高		5,788	51.9%	5,575	52.6%	△ 213	△ 3.7%
海外売上高		5,368	48.1%	5,031	47.4%	△ 337	△ 6.3%
地域別	北・中米	2,383	21.4%	2,533	23.9%	150	6.3%
	アジア	2,029	18.2%	1,805	17.0%	△ 224	△ 11.0%
	その他	955	8.6%	692	6.5%	△ 263	△ 27.5%



営業利益増減の要因分析（連結）

営業利益減

- 売上原価率の上昇が主な要因。

（単位：百万円）

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
営業利益	806	584	△ 222
営業利益率	7.2%	5.5%	△ 1.7ポイント

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	25.5%	24.0%	△ 1.5ポイント
売上高販管費比率	18.3%	18.5%	0.2ポイント
売上高営業利益率	7.2%	5.5%	△ 1.7ポイント

- 売上総利益率は、アジア地域で改善したものの、国内と米国工場の稼働率の悪化により低下。
- 売上高販管費率は、人件費などの増加で若干上昇。

2017年3月期通期の見通し

10

2017年3月期予想～連結損益の見通し

ポイント

- 売上高は、520億円を予想。
- 為替レートは110円/ドルを想定。

(単位：百万円)

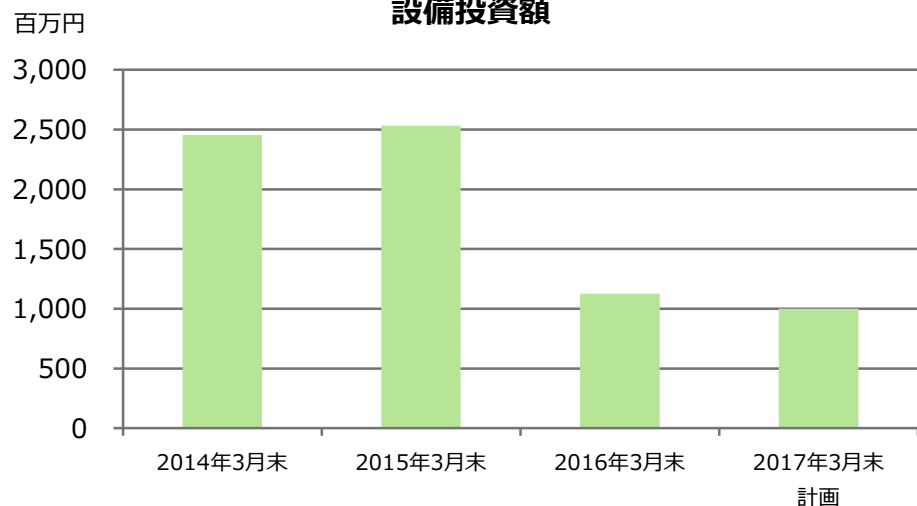
	2016年3月期		2017年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	50,419	100%	52,000	100%	1,581	3.1%
営業利益	4,097	8.1%	4,300	8.3%	203	5.0%
経常利益	4,494	8.9%	4,600	8.8%	106	2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,137	6.2%	3,000	5.8%	△ 137	△4.4%
設備投資	1,125		1,000		△ 125	△11.1%
減価償却費	1,284		1,250		△ 34	△2.6%
1株当たり当期純利益	146.8円		140.4円		△6.4円	
R O E	6.5%		6.1%		—	—
1株当たり配当金	30.0円		30.0円		—	—

設備投資額の推移（連結）

（単位：百万円）

	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末 計画
設備費	2,453	2,531	1,125	1,000
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 480 ・西日本発電機 270 ・ベトナム工場 440 ・シンガポール 1100 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 440 ・西日本発電機 160 ・アメリカ工場 50 ・ベトナム工場 1630 ・シンガポール 180 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 430 ・西日本発電機 80 ・ベトナム工場 100 ・シンガポール 280 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 500 ・西日本発電機 100 ・アメリカ工場 300 ・その他 100

設備投資額



デンヨーベトナム

製品別売上高の見通し（連結）

概況

- 発電機は、1,406百万円（3.7%）の増加。
- 溶接機は、200百万円（3.9%）の増加。
- コンプレッサは、104百万円（9.4%）の減少。

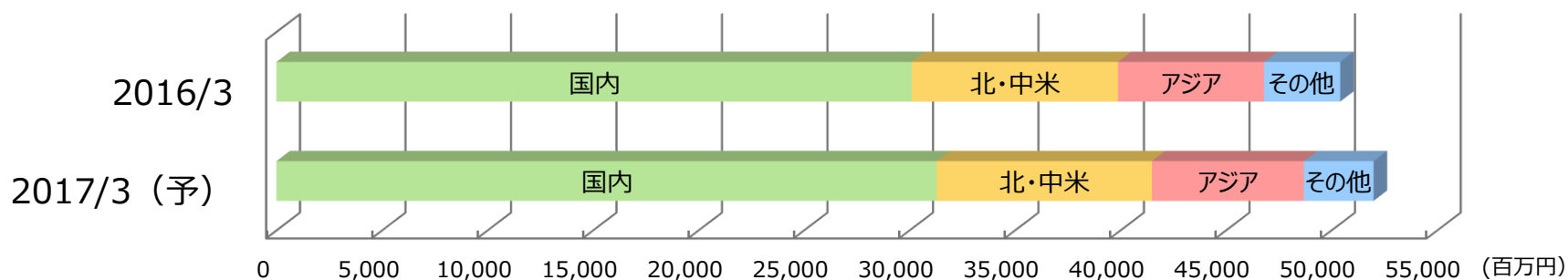
（単位：百万円）

		2016年3月期		2017年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		50,419	100%	52,000	100%	1,581	3.1%
製品別	発電機	38,294	76.0%	39,700	76.3%	1,406	3.7%
	溶接機	5,100	10.1%	5,300	10.2%	200	3.9%
	コンプレッサ	1,104	2.2%	1,000	1.9%	△104	△9.4%
	その他	5,919	11.7%	6,000	11.5%	81	1.4%

地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2016年3月期		2017年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		50,419	100%	52,000	100%	1,581	3.1%
国内売上高		30,115	59.7%	31,300	60.2%	1,185	3.9%
海外売上高		20,304	40.3%	20,700	39.8%	396	2.0%
地域別	北・中米	9,776	19.4%	10,200	19.6%	424	4.3%
	アジア	6,921	13.7%	7,200	13.8%	279	4.0%
	その他	3,606	7.2%	3,300	6.3%	△306	△8.5%



営業利益予想の内容（連結）

営業利益増

- 営業利益率は若干上昇、営業利益は203百万円の増加と予想。

(単位：百万円)

	2016年3月期	2017年3月期(予)	前期比
営業利益	4,097	4,300	203
営業利益率	8.1%	8.3%	0.2ポイント

	2016年3月期	2017年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	24.1%	24.0%	△0.1ポイント
売上高販管費比率	16.0%	15.8%	△0.2ポイント
売上高営業利益率	8.1%	8.3%	0.2ポイント

売上総利益率は、前期並みと見込む。
売上高販管費比率は、売上増加に伴う若干の低下を見込む。

見通しに関する注意事項

この資料には、2016年8月4日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。
今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。
投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画部 西川・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185